

5. 学習内容と評価について

単元名	使用教科書項目	指導内容と評価のポイント
1章 衣服の構成 1節 人体と衣服	1. 人のからだと衣服 2. 衣服製作のための人体計測	<ul style="list-style-type: none"> ・人体の構造や機能，動作時の変化に対応したゆりみ，性別や年齢による体型の変化等を考慮しなければならないことを理解する ・採寸方法について理解する。 ・縫製に関する基礎的な事項を理解し，技法を習得する。 ・着心地のよい衣服をつくるためには，人体の構造や機能，動作時の変化に対応したゆりみ，性別や年齢による体型の変化等を考慮しなければならないことを理解する。 ・衣服材料の種類と特徴について理解し，目的に応じた素材の選択が出来る。
3章 洋服の製作 1節 製作の基礎	3. 体型の特徴 1. ミシンの使い方 2. 手縫いの基礎 被服製作技術検定4級練習	
1章 衣服の構成 1節 人体と衣服	4. 既製服のサイズ表示 5. 動作による人体寸法・形態の変化	
2章 衣服の素材 1節 衣服素材の種類	1. 繊維 2. 糸 3. 布	
1 学期期末試験		
3章 洋服の製作 2節 製作	被服作品の製作(基礎作品) 1. パンツの製作 被服製作技術検定3級練習	<ul style="list-style-type: none"> ・下半身をおおう衣服の構成と動作への適応について理解する。 ・既成型紙を利用して裁断・しるし付けができる。 ・布地や作品に応じた縫製ができ出来る ・上半身をおおう衣服の構成と動作への適応について理解する。 ・着用目的，着用者の個性，流行などを考慮して作品をつくる事が出来る。
3章 洋服の製作 2節 製作	被服作品の製作 2. シャツ・ブラウス製作	
2 学期期末試験		
3章 洋服の製作 2節 製作	被服作品の製作 2. シャツ・ブラウス製作	<ul style="list-style-type: none"> ・着用目的，着用者の個性，流行などを考慮して作品をつくる事が出来る。 ・作品に応じた適切な仕上げが出来る。 ・他の被服とのコーディネートを考えて着装が出来る
学年末試験		

